

自衛消防訓練通知書

記載例

令和〇〇年 〇月 〇日

西胆振行政事務組合消防本部
消防長 〇〇 〇〇 様

防火管理者
職・氏名 〇〇〇株式会社 店長 〇〇 〇〇

防火対象物	所在地	伊達市〇〇町〇〇番地〇〇		
	名称	〇〇〇株式会社		
	用途	飲食店	消防法施行令別表第1 (3) 項口	
	収容人員	30名 (消防法施行規則第1条の3に基づく算定)		消防計画をご確認ください。
実施予定日時	令和〇〇年 〇月 〇日 〇〇時〇〇分から 〇〇時〇〇分まで			
訓練参加予定人数	5名	担当者	〇〇 〇〇 Tel.0142-34-5678	
訓練の種類	消火訓練 ・ 通報訓練 ・ 避難訓練 ・ 総合訓練 その他 ()			全ての訓練を一連の流れとして総合的に実施する場合は総合訓練を○で囲む。
訓練根拠	防火管理・防災管理に係る消防計画 <small>主体の防火管理・防災管理に係る消防計画</small>			
消防職員等の派遣	消防職員	要	消防職員による講評・指導	否
	消防隊	要	消防車による放水展示等	否
訓練概要 (訓練内容)	・ 訓練内容は (昼間体制・夜間体制) における防火管理体制指導要領に基づく ・ 別紙訓練計画のとおり 必要本数を記入してください。1本で3名実施可能です。			
借用希望資機材	・ 水消火器 (3本) ・ スモークマシン ・ その他 ()			
※受付欄	※経過欄			

備考

- 1 訓練の種類、訓練根拠及び消防職員等の派遣の要否については、希望するものを○で囲む。
- 2 訓練概要は該当する方を○で囲むか詳細について記載すること。
- 3 ※の欄は記入しないこと。
- 4 訓練計画書がある場合は、添付すること。
- 5 2部提出すること。

自衛消防訓練 計画書

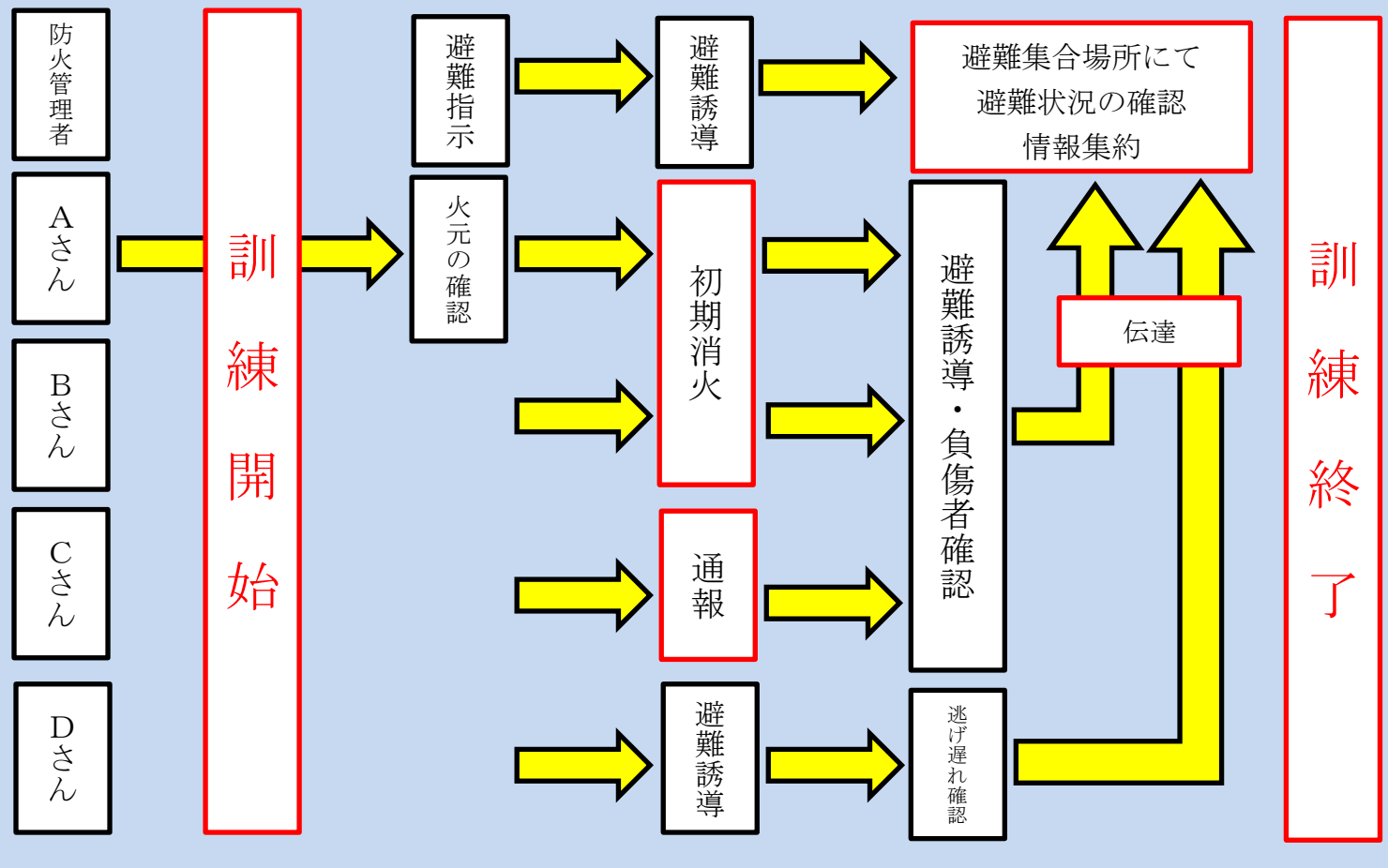
記載例

○日 時：令和○年○月○日 ○○時○○分～○○時○○分

○場 所：○○○株式会社（飲食店）

○参加者：職員 5 名（客 30 名の避難誘導）

- ・ 出火場所：1 階 厨房
- ・ 想 定：昼間想定 1 階厨房で調理中に出火
- ・ 避難方法：職員の誘導により、正面玄関から屋外駐車場に避難。避難完了し負傷者数の確認、逃げ遅れが無いことを確認し訓練終了とする。
(雨天時は避難集合場所を正面玄関とする。)



○○：○○ 訓練開始（自動火災報知設備発報）

○○：○○ Aさんは受信機の感知器発報区域を確認し厨房に向かう。火元を確認し、大きな声で「火事だ！」と叫び火災の発生を知らせる。火災の発生を知った防火管理者は全職員へ避難指示を出し、AさんとBさんは周辺の消火器を集め初期消火にあたる。

Cさんは火災の発生を119番通報し、防火管理者とDさんは施設内の避難誘導にあたる。AさんとBさんは初期消火（消火不可）後、Cさんは119番通報後に避難誘導及び負傷者の確認をし、Dさんは逃げ遅れがないか確認する。それぞれ結果を防火管理者に報告し、全員の避難完了を確認した時点で訓練終了とする。

○○：○○ 避難訓練終了後、水消火器による消火訓練を実施。

○○：○○ 訓練終了